

事務事業評価シート

(H.30)No.	1161	(H.29)No.	1161
-----------	------	-----------	------

事務事業名	放課後子ども支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	宮前 浩幸	

会計区分	事業コード	501101
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	放課後子ども支援事業	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 社会教育総務費	放課後子ども支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施策	2	青少年健全育成
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を推進します。
事業内容
各小学校区単位(地域づくり単位)で、放課後子ども教室を開催します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	地域づくり組織等により放課後子ども教室を6地区8小学校区で実施。	地域づくり組織等により放課後子ども教室を実施 新規の教室を開設できるよう取り組みます。	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
			地域づくり組織等により放課後子ども教室を実施 新規の教室を開設できるよう取り組みます。	地域づくり組織等により放課後子ども教室を実施 新規の教室を開設できるよう取り組みます。	地域づくり組織等により放課後子ども教室を実施 新規の教室を開設できるよう取り組みます。

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		1,032千円		1,458千円	1,458千円	1,458千円	1,458千円
内訳(千円)		688		972	972	972	972
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	344	0	486	486	486	486
人工数		0.20人		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
職員							
臨時職員等		0.10人		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	0千円	1,660千円	0千円	1,660千円	1,660千円	1,660千円	1,660千円
①+②総事業費	0千円	2,692千円	0千円	3,118千円	3,118千円	3,118千円	3,118千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
各地域とも多様な活動プログラムにより、子どもの居場所づくりと健全育成を図っており、平成29年度は6地区8小学校区での実施となりました。学校、家庭、地域をつなぐ子どものための活動拠点であり、三者が一体となって子育て(健全育成)に取り組んでいます。事業の実施主体は、地域づくり組織であり、活発に多様な内容の事業に取り組んでいます。新規教室について、各地域づくり組織との協議が進んでおらず立ち上げまで至っていないのが課題です。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
地域やコーディネーターへの負担が増大しないよう配慮しながら、他団体とも協力し子どもの体験活動の機会を増やし、安心・安全な子どもの居場所づくりを進めます。コーディネーター交流会を開催し、コーディネーターの悩みを解決するなど、情報共有を図る場の提供が必要です。また、より多くの小学校区で実施されるよう、各地域で説明会を実施するなど普及啓発を促進します。	・第二次名張市子ども教育ビジョン ・ばりっ子すくすく計画(第3次)